

平成20年1月21日

リスクマネジメントコンサルティングサービスの取扱開始について

横浜信用金庫（理事長：斎藤寿臣 横浜市中区尾上町2-16-1）は、平成20年1月21日付けで、株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」という）ならびに株式会社損保ジャパン・リスクマネジメント（以下「損保ジャパン・リスクマネジメント」という）と、横浜信用金庫の取引先に対するリスクマネジメントのコンサルティング業務等に関して業務提携しました。

当金庫は、同日よりリスクマネジメントコンサルティングサービスの取扱を開始します。

記

1. サービスの内容

(1) 当金庫お客様から申込みを受付け、『《よこしん》クイック・リスク分析レポート』（企業が抱える経営の簡易リスク診断）を無料で提供します。

簡易リスク診断は、損保ジャパンが蓄積している企業の経営上のリスク事例のデータをもとに、火災・爆発、地震等自然災害、PL関連、環境、情報・通信（IT）、コンプライアンス等により想定される損害額などを、企業の財務状況等を加味して算定するものです。

(2) お客様がより詳細なリスクマネジメントコンサルティング等を希望する場合は、損保ジャパン・リスクマネジメントを紹介し、紹介後は、お客様に損保ジャパン・リスクマネジメントとのコンサルティング契約（有料）締結についてご検討いただきます。

2. サービスの目的

企業活動において存在するリスクは、近年の社会・経済環境の変化に伴い多種多様化する傾向にあります。「様々なリスクを把握し、対策を講じ、回避を図る」ことは、企業の健全な発展に欠かせない要素のひとつになっています。

簡易リスク診断を通じて、お客様が抱えるリスクを明確化し、リスクへの対応を検討する機会を提供すること、また対策の実施を考えるお客様の依頼を受けて損保ジャパン・リスクマネジメントを紹介し、そのニーズを充足することで健全な経営を支援しようとするものです。

以 上

たしかな明日のお手伝い



横浜信用金庫

神奈川・東京に60店舗